

# 大坊山～大小山山行報告

【山行日】2022年 3月 19日(土) 晴れ

【集 合】岩舟支所 P AM 7:00

【費 用】マイカー2台 : 500円

【メンバー】CL:鈴木ユ、 SL:大西、  
安西、植竹、嶋田、島田、鈴木ヒ、関、  
福島、藤原ト、藤原フ

【コースタイム】岩舟支所 P7:00＝大山祇神 P

7:35/7:50～大坊山 8:20/8:30～番屋 9:15/9:30

～越床峠 9:45～妙義山 11:00/11:10～大の字

11:30/12:05～やまゆり学園分岐 12:15～

やまゆり学園 12:55～大山祇神社 P13:30/13:40＝アグリタウン 13:55/14:10＝岩舟支所 P14:30

夏山に向けてのトレーニング山行として、大坊山～大小山の周遊コースを計画した。2・3日前まで天気予報が雨の予報で心配したが、前日の予報から雨は朝方までで日中は晴れの予報に変わり、予定通り実施することが出来た。岩舟支所を7時に出発し、国道50号線から県道8号線を進み大山祇神社駐車場に着く。準備を整えトイレを済ませ、ストレッチを行って出発する。駐車場から石段を登って大山祇神社に寄り、安全登山を祈願して神社右側の登山道に入る。九十九折れの登山道を登ると明るい尾根上に出て、尾根を登ると傾斜が緩やかになり、石の燈籠を過ぎると広い大坊山山頂に着く。山頂には大きな「大坊山」の山頂標識や三角点があり、展望も良く浅間山や



赤城山の展望が素晴らしい。衣服調整をして水分を補給し、記念写真を撮ったら大小山へ向かう。北側の急斜面を下り、少し登り返すと長林寺への分岐となり、直進して登るとつつじ山の展望所に着く。ベンチで小休止し、展望を楽しみながらリンゴや菓子をいただく。ここからは展望が良い岩稜を進み、アップダウンを繰り返して軽快に登る。途中、シルバーコース(巻道)があるが、もちろん直進してゴールドコースを登って行く。トラロープが張られた急坂を登ると、採石が行われている足利鉾山の岩峰の上に出た。ここからの展望は素晴らしく、真白な日光白根山や皇海山、男体山等々日光連山の山々が見渡せる。ここから東に急坂を下って行くと、左手に建屋があり足利鉾山番屋に着く。休憩舎屋上のベンチとテーブルを借りて休憩し、女性達は下にあるトイレを借りて済ませる。

赤城山の展望が素晴らしい。衣服調整をして水分を補給し、記念写真を撮ったら大小山へ向かう。

北側の急斜面を下り、少し登り返すと長林寺への分岐となり、直進して登るとつつじ山の展望所に着く。ベンチで小休止し、展望を楽しみながらリンゴや菓子をいただく。ここからは展望が良い岩稜を進み、アップダウンを繰り返して軽快に登る。途中、シルバーコース(巻道)があるが、もちろん直進してゴールドコースを登って行く。トラロープが張られた急坂を登ると、採石が行われている足利鉾山の岩峰の上に出た。ここからの展望は素晴らしく、真白な日光白根山や皇海山、男体山等々日光連山の山々が見渡せる。ここから東に急坂を下って行くと、左手に建屋があり足利鉾山番屋に着く。休憩舎屋上のベンチとテーブルを借りて休憩し、女性達は下にあるトイレを借りて済ませる。



ここから東に急坂を下って行くと、左手に建屋があり足利鉾山番屋に着く。休憩舎屋上のベンチとテーブルを借りて休憩し、女性達は下にあるトイレを借りて済ませる。

くだものや菓子などが出ておやつタイムとなり、展望を楽しみながらエネルギーを補給する。

疲れた足を休めたら出発し、滑りやすい急坂を下って越床峠に出る。ここは十字路になっており、左



に下ると寺久保山へ、右に下ると足利病院へ下る。我々は直進して妙義山へ向かうが、ここから三つのピークを越えて行く。急坂を登りまず一つ目のピーク越床山へ着き、展望を楽しみながら小休止して呼吸を整える。さらに小さなアップダウンを繰り返して、二つ目のピークあいの山へ着く。ここからさらに下って行き急な岩場や狭い岩の縁をへ攀って登り、登り切った三つ目のピークが毛野山である。ここからも一旦下ってから、岩がちな明るい稜線を登り返し、本日の最高峰妙

義山に着く。山頂標識や三角点が置かれた山頂は、今日一番の大展望が広がり大休止する。

山頂標識の前で記念写真を撮り、デコポンやゼリーをいただきながら展望を楽しむ。

展望を楽しんだらザレた岩場を慎重に下り、少し登り返すと大小山山頂に着く。この先を左に下り、鉄のハシゴを下ると岩壁に掛かる「大小」の文字の下にある展望台に着く。

東屋やベンチがあり、ここでランチタイムとする。東屋の中に椅子やテーブルが置かれ、お湯を沸かして各自持参したカップ麺やスープを作る。出汁巻き卵や唐揚げ、ピーミン等が出て、豪華なランチを美味しくいただいた。



お腹が満たされたら下山開始し、一旦鉄ハシゴを登って稜線まで戻り左に進む。

すぐ先の小ピークに山ゆり学園への分岐があり、ここから右の尾根を下って行く。

アップダウンを繰り返しながら下ると舗装道に出て、そのまま舗装道を下って行くと山ゆり学園前を通り大山祇神社を目指す。

角々に大坊山の標識が立ち、これを見逃さなければ容易に大山祇神社まで戻れる。

最後は「ねのごんげん参道」の坂道を登ると駐車場に出て、靴を履き替えトイレを済ませて

帰路につく。途中、アグリタウンに寄って買い物し、イチゴや野菜をゲットし岩舟支所に帰着した。